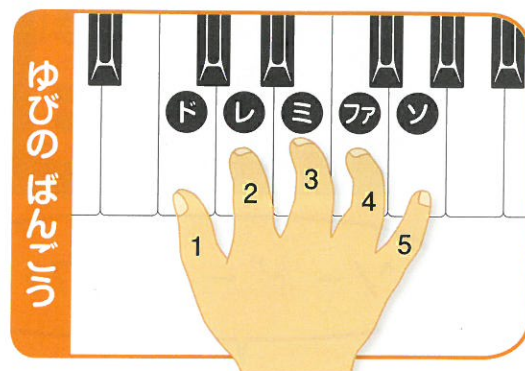


音の たかさに 気を つけながら、 うたったり ふいたり しましょう。

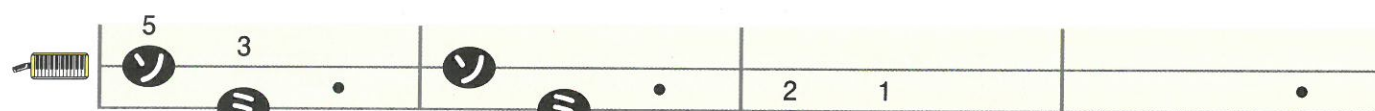
- 音の たかさに 気を つけながら、
かしや ドレミで うたいましょう。
- うたうような かんじて、
🎹 を ふきましょう。

ドレミで
うたおう

かっこう

♩=112~120

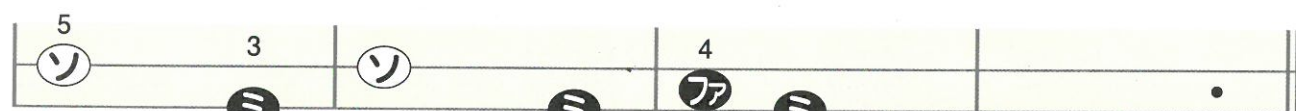
小林純一 日本語詞／ドイツ民謡



1.2 かっ こう かっ こう し ず か に



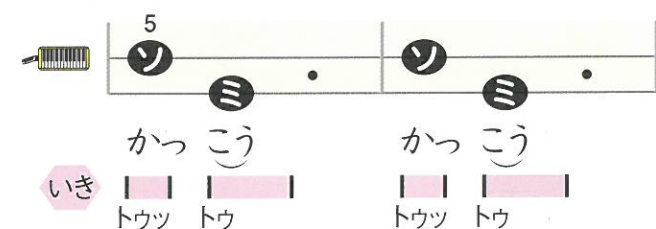
よ	ん	で	る	よ	き	り	の	な	か
な	い	て	る	よ	も	り	の	な	か



ほう	ら	ほう	ら	か	あ	さ	だ	ん	よ
ほう	ら	ほう	ら	あ	さ	だ	ん	よ	

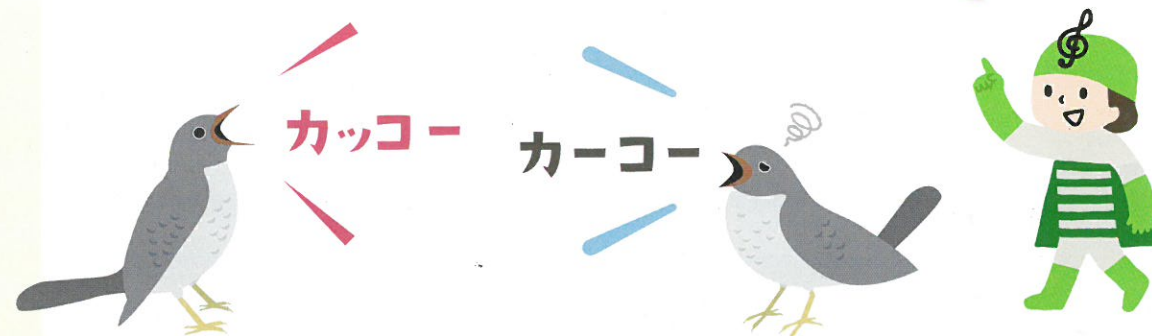
ふきかたの くふう

「かっこう」とうたう かんじて ふく ために…

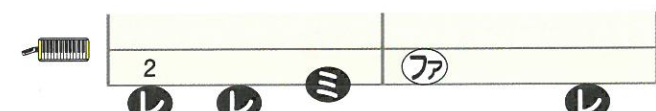


い	き	ト	ウ	ト	ウ	ト	ウ	ト	ウ
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

したをつかって
ソの音を みじかく
きっているよ。



なめらかにうたう かんじて ふく ために…



い	き	ト	ウ	ト	ウ	ト	ウ	ト	ウ
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

いきを
出し つづけながら、
したで 音を くぎる
ふきかたが あるよ。

